

男女共同参画社会を実現するため

の整備や様々な啓発活動が進められ、県民の育成も進んできました。また、学校や家

庭では、様々な取り組みも実施されてい

【具体的施策】

ア 男女共同参画実現のための意識の醸成と情報の提供

イ 生涯学習・社会教育

での男女の平等感は着実に上昇していますが、多くの女性が就職を境に不
なっています。そのような中であっても、多くの若年層の女性が高い向上心
います。大学や企業、NPO法人等とも連携しながら、女性が社会に参
けることを促すとともに、若年層の男女が自身の問題として男女共同参
画社会の発展をよう啓発に努めます。

参加も進んできてはいますが、男性の育児休暇取得率は1%未満（福岡
県「子育て実態調査」平成20年）とまだまだ低率です。男女が共に社会責任と家
庭責任を担う男女共同参画社会は男性にとっても伸び伸びとした社会

ウ 女性のニーズに配慮した防災・災害復興対策

男女共同参画と人権尊重の理念に基づく教育を進めます。
少子高齢化の進展や地域・経済情

- 学校における性に関する教育は、学習指導要領にのっとり、児童生徒の発達段階に応じた適切な性に関する教育が実施さ
- ⑤4 学校における適切な性に関する教育の推進

イ キャリア教育・進路指導の充実

ウ 教職員の男女共同参画に関する理解の促進

情報通信技術の発達に伴い、性別や地域に関わりなく容易に情報を入手、発信できる多様な形態

ウ 行政広報・出版物の表現に関する配慮

<p>⑥3 男女共同参画の視点からの行政広報物等の検討</p>	<p>○ 行政広報・出版物について、男女共同参画の視点から、人権に配慮し性別に基づく固定観念にとられない表現を行うよう、市町村や関係機関に働きかける。</p> <ul style="list-style-type: none">・「行政広報物における表現のガイドライン」の検討・普及	<p>総務部 新社会推進部</p>
---------------------------------	---	-----------------------